

C B I 研究機構 量子構造生命科学研究所  
中性子産業利用推進協議会 生物・生体材料研究会  
合同シンポジウム

「生体分子の動的挙動解析への挑戦 試料調製から解析まで III」

開催案内

主催：C B I 研究機構量子構造生命科学研究所、中性子産業利用推進協議会、

(一財)総合科学研究機構(CROSS)中性子科学センター

共催：茨城県中性子利用研究会

協賛：J-PARC MLF 利用者懇談会

1. 開催日時： 2022年7月27日(水) 13:00~17:05
2. 開催方法： ZOOMによるオンライン開催 <接続URLは7月22日頃にお知らせする予定です>
3. 参加費： 無料
4. 開催趣旨：開催趣旨

国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)の生命科学・創薬研究支援基盤事業(BINDS)も本年4月より第二期に突入し、五年プロジェクトが開始した。今回は、BINDSで新しく採択された課題のうち、中性子溶液散乱(杉山先生)と中性子回折(玉田先生)、核酸の構造解析(近藤先生)で試料調製を含む支援内容に加え最新のご研究についてもご紹介をお願いする。今回のシンポジウムの最後は、ヘルシンキ大学の岩井秀夫グループリーダーに、NMRの試料調製から解析まで、最新のご研究内容をお話いただくことにしたいと思う。ぜひ今後のご研究に役立てていただきたいと思う。

5. プログラム(敬称略)

13:00-13:05 開会挨拶、開催趣旨説明

CBI研究機構量子構造生命科学研究所長/中性子産業利用推進協議会 生物・生体材料研究会主査  
上村みどり

司会 上村みどり

13:05-13:50 「中性子を使ってみませんか?」

京都大学複合原子力科学研究所 杉山正明教授

13:50-14:35 「中性子を使ってみませんか? Part 2」

量子化学技術研究開発機構 量子生命科学研究所 玉田太郎 上席研究員

14:35-14:45 休憩

14:45-15:15 量子構造生命科学研究所 法人会員ショートプレゼン

「桂化学のご紹介」

桂化学 菊田恵美

「(株)セラバイオフーマと開発候補品(TBP1901)の紹介」

セラバイオフーマ 勝浦保宏

司会 東京大学大学院 薬学系研究科 竹内 恒教授

15:15-16:00 「創薬・ものづくりのための核酸構造生物学」

上智大学理工学部 近藤次郎 准教授

16:00-17:00 「区分安定同位体標識法の高度化とその蛋白質NMRへの応用」

ETH-Zürich/ヘルシンキ大学バイオテクノロジー研究所 岩井秀夫

17:00 - 17:05 おわりに

横浜市立大学 名誉教授/中性子産業利用推進協議会 構造生物学研究会主査  
佐藤衛

6. 申込方法： 以下の申込フォームからお申込み下さい。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfBnbpQG9Qy-h96Z9cBiDZ7sce2C\\_9ASAWp\\_IRchcFH6h1a-Q/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfBnbpQG9Qy-h96Z9cBiDZ7sce2C_9ASAWp_IRchcFH6h1a-Q/viewform)

※ご入力いただいたメールアドレスにお申込み確認のメールが自動的に送信されます。

返信が確認できない場合、あるいは、上記申込フォームが利用できない場合には、  
ご所属、お名前、E-mail アドレス を本文に記して、中性子産業利用推進協議会まで E-mail（アドレスは  
下記）でお申込みください。

7. 参加申込締切： 2022年7月22日（金）

8. アンケートのお願い

次回以降の開催の参考とするため、本研究会終了後にアンケートをお願いしています。ご協力をお願いいたします。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfvhtqvoQ7ChtRHOLSbv38VqyCefz1WokZcDK6eHs65dEFfSA/viewform>

<問合せ先> 中性子産業利用推進協議会（略称：IUSNA）

〒319-1106 茨城県東海村白方 162-1 いばらき量子ビーム研究センター D201

TEL：029-352-3934 FAX：029-352-3935（火曜日と木曜日のみ勤務）

E-mail: [info@j-neutron.com](mailto:info@j-neutron.com)